

98/8/19 第3種郵便物認可

I ネットで商取引を

WUBアルゼンチン会議



会員同士の親ほくを深めたWUBアルゼンチン会議=ブエノスアイレス

各国の経済状況紹介

50人が参加、交流も深める

【ブエノスアイレス17日＝宣保靖】世界のウチナンチュのネットワークを活用しビジネス展開を目指すWUB（ワールドワイド・ウチナンチュ・ビジネスネットワーク）のアルゼンチン会議が十六日午前（日本時間十六日夜）、ブエノスアイレス市内のホテルで開かれた。南米での会議は十一日にブラジルで開かれた全体会議に次いで二度目の開催。地元アルゼンチンや沖縄はじめ、ブラジル、北米、ハワイ、ペルーから約五十人が参加、インターネットを活用した商取引を進めることを確認することもに親ほくを深めた。会議には「世界に広がるウチナンチュの固いきずなが懸け橋となり、平和で豊かな世界づくりに貢献することを願う」とする大田昌秀知事のメッセージが寄せられた。

まず受け入れ国のオラシオ玉那覇アルゼンチン支部会長（玉那覇旅行社社長）が二十一世紀に向けて世界に広がるウチナンチュとさらに交流を深めビジネスの達成を目指したいとあいさつ。

琉大講師の小那覇センリアさんの「アルゼンチンの日系社会」と題した講演を聞いた後、各国の経済状況や会員の紹介があった。

アルゼンチンの関係人は、かつてはその八割が洗濯屋か花屋といわれていたが、その子弟は、会計士、医師、弁護士、ゴルフ場経営、旅行社経営などさま

ざまな分野で活躍している。当面の活動として会員の稲福ホルヘさんは「日系人のデータベース作成を目標にしている。それと並行

して関係人の親睦を兼ね、若い人の就職相談にも乗れるようにしたい」と述べた。沖縄支部の呉屋守将会長（金秀本社社長）は、沖縄経済が現在も三K（観光、公共工事、基地収入）依存型であることを説明し、「世界に広がるウチナンチュ三十万人と連帯を深め、WUBを通して世界的ビジネスチャンスをとらえたい」と期待した。

会議後の昼食会は、和気合い合いの雰囲気の中、カタログや本を開いて「この商品は入手できないか」など商取引の話をする人もみられた。

WUB会議ではさらに組織を強化し各国の支部に加入するメンバーのデータを

次回は一九九九年に米国ラスベガスで開催される。

高齢者料金を

2割引き

県ホテル旅館環境衛生同業組合（宮里定三理事長）はこのほど、シルバースター部会を開き、七十歳以上の高齢者の宿泊料金を二〇％割引する特別サービスを敬老の日の九月十五日から実施することを決めた。高齢者にやさしい宿泊施